## 2022年度プロジェクト報告

# アントレターン

意欲ある**本気の学生**が「**期間限定のプロジェクトメンバー**」として携わる**長期実践型インターンシップ**。
大学生だけでなく企業の成長にもつながっています。

### 大学生インターン　×　株式会社SYNTH

**会社の理念・価値観を徹底して共有し、会社の戦力として活躍**

サービス付きレンタルオフィスを運営する同社では、社員・インターン生がフラットな関係性で仕事をしています。さまざまな業務に携わりながら、**自身の得意を活かしてチームの一員として貢献**することをめざすプログラムとなり、22年度のインターン生は、採用ページの企画・制作に携わりました。

### 大学生インターン　×　株式会社美販

**新規事業の立ち上げに共に取り組み モデルパッケージの開発を担当**

お客様の悩みに寄り添いながらダンボールパッケージや梱包資材を製造・販売する同社では、新規事業として、こだわりのある商品の価値を伝えられるような梱包資材のデザインや発信を提案していきたいと考えていました。
インターン生は**新規事業立ち上げチームに入り**、モデルパッケージの開発などに携わりました。

**Point**

- インターン生のフレッシュな視点で事業に刺激
- 新規事業の立ち上げの戦力に
- 企業理念価値観を再認識

## 2022年度連携実績

### ■大学×JAE

大学と連携し、学生たちが「自分ごととして取り組む」意識変化を促す取り組みを実施しています。

#### ×関西学院大学『ハンズオン・インターンシップ実習』

ハンズオン・ラーニングセンターと提携し「ハンズオン・インターンシップ」を運営。「考えるを鍛える」をコンセプトに、学生が事前に受入先の理想像や課題を検討し、プロジェクトを考案したうえで実践するプログラムです。関西地域でのコーディネートと、連携する地域のコーディネーターを対象とした研修を企画・運営しました。

#### ×大阪国際大学『コーオッププログラム』

産学協働で学生のキャリア教育を行うプログラムを新たに立ち上げ。夏休み中に企業や自治体などでインタビューや体験活動を実施。連携先の紹介や学生向けの研修プログラムのサポートを行いました。

#### ×園田学園女子大学　リカレント教育プログラム

社会人を対象とした学び直しのプログラムの企画・運営をサポートしました。これからのキャリアを模索する約20名の参加者を対象とし、起業をめざす方のプランのブラッシュアップや、地域の企業・起業家の方のもとで体験する機会などを科目として担当しました。

### ■2022年度　DATA

※いずれも述べ数

| | |
|---|---|
| ◆協働学校数（小・中・高・大学） | 21校 |
| ◆参加企業数 | 40社 |
| ◆プログラム・イベントへの参加者数 | |
| 小・中・高・大学生 | 4,464名 |
| （小・中・高）教職員 | 51名 |


| | |
|---|---|
| 団体名 | NPO法人JAE （ジャイー） |
| | ※JAE = Japan Academy of Entrepreneurship |
| 共同代表 | 坂野充・塩見優子 |
| スタッフ | 職員：9名　ボランティアスタッフ：30名 |
| 所在地 | 大阪市北区万歳町4-12 |
| | 浪速ビルディング西館401A |
| ＵＲＬ | https://jae.or.jp/ |


# NPO法人JAE 2022年度 活動報告書

## Vision

### 若者が希望と誇りを持ち、挑戦する社会

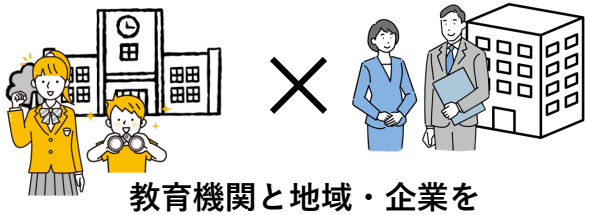
**挑戦とは**「現状からより良くしたい」「何かを変えたい」と**意思を持ち行動すること**。自分を認め、自身の可能性を信じ、より良い未来をつくるために一歩を踏み出してみる。そんな若い世代が増えていく社会環境を思い描いています。

## Mission

### こども・若者・大人が出会い、学び合う場をつくる

生き方・働き方の正解は一つではありません。**世代が違い、価値観が違うからこそ、互いに学び合える**ことがあると信じ、多様な人が出会う機会をつくっています。

## 事業の特徴



**教育機関と地域・企業をコーディネート**

**小中高**
- **探究型プログラム開発**
- **教職員向けカリキュラムマネジメントのサポート**

**大学**
- **インターンシップなどのプログラム開発およびコーディネート**
- **キャリア関連のプログラム開発**

**自治体**
- **地元企業でのインターンシップ導入サポート**
- **教育委員会と連携し、地元の学校向けの研修やサポート**

**企業**
- **社外と連携した学び直しプログラム**
- **社内同士のチームビルディング**
- **社員の採用・定着サポート**

## 2022年度プロジェクト報告

# ドリカムスクール®

「社会で活躍する大人との出会い・交流」や「**本物の仕事体験**」を通じて「自ら考え行動する主体的な人材を輩出すること」を目的とした**協働型キャリア教育プログラム**。

### 仕事体験プログラム

2022年度もさまざまな企業や団体と連携し、下記の小・中学校でドリカムスクールを実施しました。

**2022年度実施校**

泉南市立雄信小学校×山陽製紙株式会社
大阪市立西淀中学校×ロート製薬株式会社
京田辺市立田辺中学校×積水ハウス株式会社
豊中市立第十五中学校×地域の様々な講師・企業　ほか

### ええまちつくろうプロジェクト（中学2年生）

吹田市立竹見台中学校で、まちづくりの専門家、NPO法人COCONIと連携して、キャリア教育＆SDGsの視点でプロジェクトを実施しました。

テーマは『中学生の力を活かして、まちをより良くする』。まちづくりの大事なポイントについて専門家から話を聞いた後、中学生がチームを組んで自分たちの地域の課題を見つめ、どのようにしたらより良いまちになるかチームでの話し合いを積み重ねました。そして実際にまちをより良くするためのアクションをしました。

最終報告会には地域の関係者、市役所の職員、保護者も参加。まちのこれからについて共に考えました。

### 洛西高架下こども大学　らくさい里山ラボ

親子で環境問題について考え、アクションにつなげるプロジェクト**「らくさい里山ラボ」**をTauT阪急洛西口との協働事業として実施しました。

関西各地から集まった参加者は、まず「地球温暖化とみかん」「みかんとフードロス」についてクイズを通して学びました。その後、向日市内の果樹園に移動し、みかんの収穫にチャレンジ。果樹のまわりの虫探しもして、生きもの同士がどのように関わり合っているかを学びました。

午後からは収穫したみかんを使って『“みかんクリームパン”づくり』に挑戦。みかんの皮の活用法も伝え、「材料を使いきる工夫」を学びながら調理を楽しみました。

レクチャー、そして実際に樹木や果物に触れたり、調理を楽しみながら、SDGsを体感し、学ぶことができるプログラムになりました。

参加者からは、「SDGsやフードロスや地球温暖化について学んで、自分の今までの生活を見直した」「みかんの皮を何度も利用できることがわかったから家でもやってみたい。」などの声が寄せられました。

## 大切にしていること

### 対話

**先生方をはじめ、自治体や企業のみなさんとも対話を重ね、両者の課題をていねいにヒアリング。**

### 共創

**教育機関と地域・企業、それぞれの課題を解決できるプログラムを開発し、一緒にブラッシュアップ。**

### 伴走

**プログラムでは、面談や研修、振り返りの時間など、生徒・先生・自治体職員・社員それぞれに伴走。**